

令和5年12月1日（金）現在

【 果 樹 】

「りんご」

上位等級品は不足感から引き合いが見られるものの下位等級品の荷動きは鈍い状況となっており相場は概ね保合相場となっております。

【単価】 サンふじ 28玉 特秀 4500-3800円 秀 3500-3000円
32玉 特秀 4500-3600円 秀 3500-2800円

「あんぽ柿」

年末商材への切り替えが進む中、あんぽ柿（干し柿）の荷動きは鈍い状況。月替わりの注文は上がっているが末端の消費は落ち着いており相場は保合となっております。

【単価】 蜂屋（4Lパック） 特秀 480-450円 青秀 440-400円
平核無（4Lパック） 特秀 400-380円 青秀 360-350円

【 野 菜 】

「いちご」

増量が期待された栃木県産の出方が非常に鈍く、特に業務関係の注文が逼迫していることからL・Mサイズを中心に相場を強める展開となっている。今後は全国的に増量が見込まれるもののダラダラとした出方となる見込みから堅調な相場展開が続く見通しです。

【単価】 250gパック 2L 800-700円 A 600-500円

「春 菊」

関東産中心に入荷量が増加して潤沢入荷となる中、末端消費が鈍いことに加えて月末がらみの販売ということもあり荷動きは鈍いため相場は下げとなります。

【単価】 150gパック AL （北海道）110-100 （東北・京浜）100-70

「に ら」

関東産の入荷量は横ばいで全体量が少ない中、特売注文に加えて納め関係からの引き合いも強いいため不足感のある販売環境となっており相場は強保合となっております。

【単価】 100g束 AL （北海道）90-80円 （東北・京浜）80-70